

図 7E 生体肝移植における肝細胞癌の累積生存率

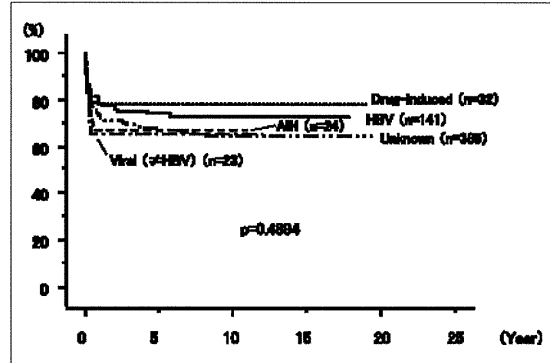


図 7F 生体肝移植における急性肝不全の累積生存率

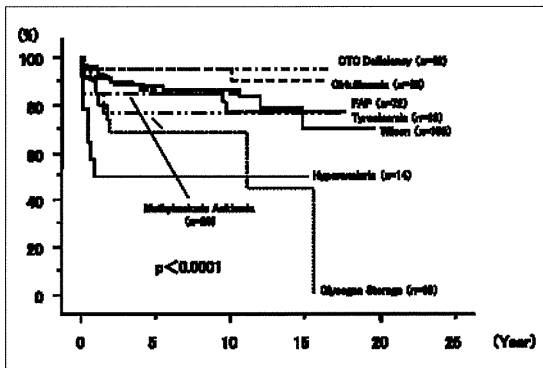


図 7G 生体肝移植における代謝性疾患の累積生存率

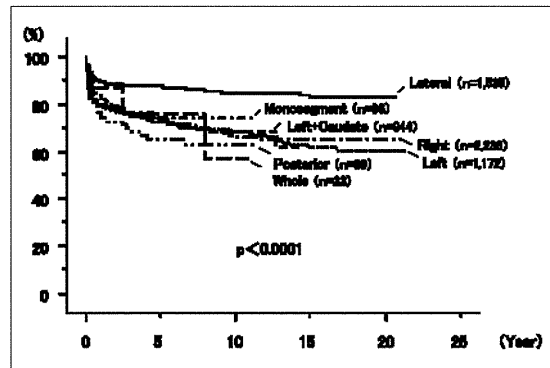


図 8 生体肝移植における graft 別の累積生存率

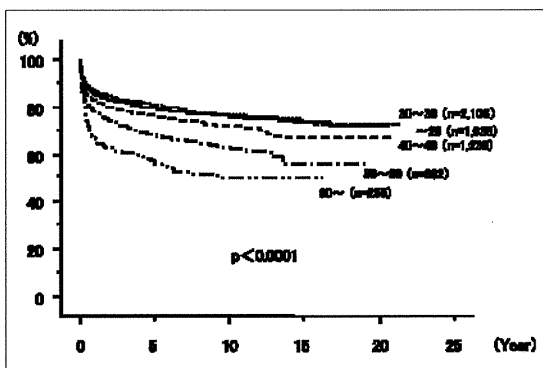


図 9A 生体肝移植におけるドナーの年齢別の累積生存率

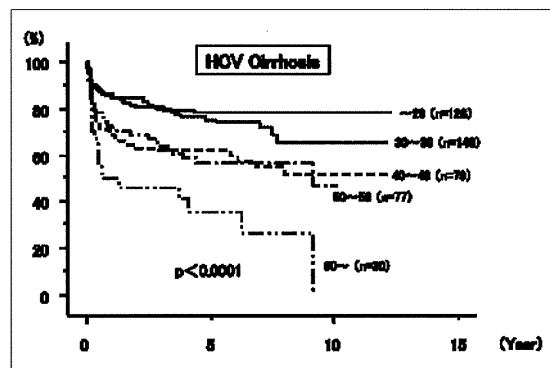


図 9B 生体肝移植におけるドナーの年齢別の累積生存率 (HCV 症例)

の症例に限って同じ 5 群で比較した場合も同様の結果であった ( $p < 0.0001$ , 図 9B)。60 歳以上のドナーから移植された HCV 症例 ( $n=30$ ) の生存率は特に悪

く、1 年 50.0%、3 年 46.2%、5 年 35.2% であった。

9) レシピエントとドナーの ABO 血液型適合度別の予後を見ると、血液型不適合群は、一致群、適合群

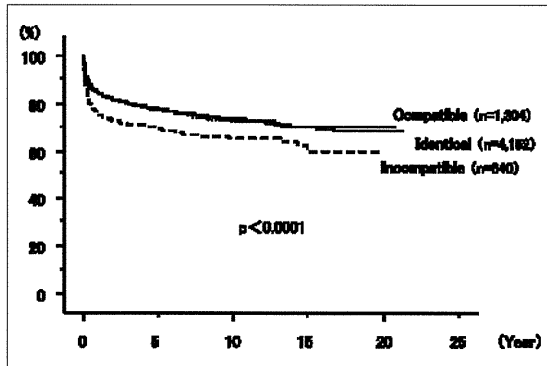


図 10A 生体肝移植における ABO 血液型適合度別の累積生存率

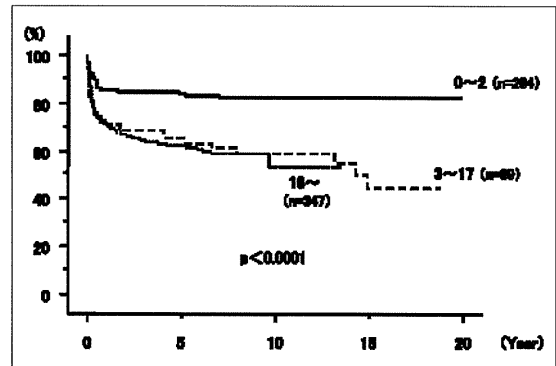


図 10B 生体肝移植の ABO 血液型不適合群におけるレシピエント年齢別の累積生存率

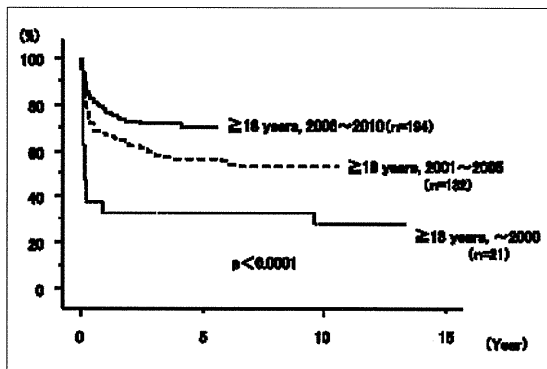


図 10C 生体肝移植の ABO 血液型不適合群における時期別の累積生存率 (大人)

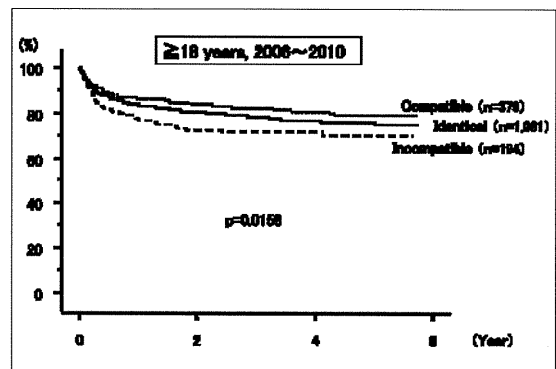


図 10D 生体肝移植の ABO 血液型適合度別の累積生存率 (大人, 2006~2010 年)

に比し有意に予後が悪かった ( $p < 0.0001$ , 図 10A)。不適合群を年齢別に分けて移植後生存率をみると、2 歳以下 (つまり 36 カ月未満) は 1 年 85.3%, 3 年 84.8%, 5 年 84.0%, 10 年・15 年 82.2% と良好であったのに対し、3 歳以上 18 歳未満は 1 年 70.8%, 3 年 68.3%, 5 年 64.9%, 10 年 58.7%, 15 年 44.3%, 18 歳以上は 1 年 70.8%, 3 年 64.2%, 5 年 62.3%, 10 年 53.6% と有意に悪かった (いずれも  $p < 0.0001$ , 図 10B)。

近年、特に大人において ABO 不適合移植に対する新しい対策が行われている。そこで、大人について、2000 年以前、2001~2005 年、2006~2010 年の 3 期に分けて ABO 不適合移植の予後と比較すると、3 群間に有意な差があった ( $p < 0.0001$ , 図 10C)。しかし、2006~2010 年の大人で一致/適合/不適合を比べると、やはりまだ不適合が有意に悪かった ( $p = 0.0158$ , 図 10D)。

#### IV. おわりに

肝移植研究会が 1992 年以来行ってきた症例登録の第 12 回の集計結果を誌上で公にすることができた。先に挙げたすべての施設の皆様のご協力の賜である。稿を終えるにあたり、改めて感謝の意を表したい。

文責：日本肝移植研究会  
猪股裕紀洋，梅下浩司，上本伸二

#### 文 献

- 1) 肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 肝臓 1998; 39: 5-12.
- 2) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植

- 2000; 35: 133-144.
- 3) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2002; 37: 245-251.
- 4) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2003; 38: 401-408.
- 5) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2004; 39: 634-642.
- 6) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2005; 40: 518-526.
- 7) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2006; 41: 599-608.
- 8) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2008; 43: 45-55.
- 9) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2008; 43: 458-469.
- 10) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2009; 44: 559-571.
- 11) 日本肝移植研究会. 肝移植症例登録報告. 移植  
2010; 45: 621-632.

